

目標の進捗状況報告書

(2012年度・大学)

担当部局は ☆印の箇所を記入してください。

I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	人間福祉研究科
大項目	7 国際交流 (研究科)
中項目	
小項目	7.0.1 国際交流 (国内外における教育研究交流) についての方針を明示しているか。
要素	(KG1) 国際化への対応と国際交流の推進に関する基本方針の適切性
小項目	7.0.2 国際交流 (国内外における教育研究交流) を適切に行っているか。
要素	(KG1) 国際レベルでの教育研究交流を緊密化させるための措置の適切性 (KG2) 国内外の大学院間の組織的な教育研究交流の状況 (院)

II. 目標の進捗評価と進捗状況報告(2012.4.30現在の進捗状況報告)

《進捗評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。進捗評価はA、B、C、Dの4段階とし、2012年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 研究者および教員のレベルでの国際共同研究会を毎年主催、共催する。	→国際交流研究会の開催数および文部科学省科学研究費補助金などによる国際共同研究プロジェクトへの参加者数。	B	B	B		
2. 留学生を含む出身国との学生と本研究科の学生の研究交流の機会を増やす。	→院生および修了生による国際交流研究会の開催数および参加者数。	C	C	C		
3. 院生に対する国際理解、国際協力のための学習機会を提供する。	→国際理解や国際協力のための講演会、講習会、シンポジウム、フォーラムなどの開催数。	B	B	B		
4. 研究科担当教員に外国人教員を確保する。	→大学院教員総数に占める外国人教員の比率。	B	B	C		
		☆				
2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→					
	→					

《進捗状況》

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	教育研究交流に関しては国際学会での発表や海外からゲストスピーカーを招聘した研究会の開催、海外への研究調査など積極的に取り組んでいる。
目標2	留学生を含む出身国との学生と本研究科の学生の研究交流の機会をさらに増やす必要がある。
☆ 目標3	院生に対する国際理解、国際協力のための研究発表への支援や援助を行って、学習機会を提供している。
目標4	研究科担当教員は、2011年度までは2名在籍していたが現在は1名に減少したため、確保に努める必要がある。
備考	

《評価指標データ》

(特定項目データ)本項目は数量的なデータによる評価(現状分析)が可能のため、次のとおり指標を定め経年比較している。

【人間福祉研究科】			単位	2007	2008	2009	2010	2011	2012	備考	
指標1	国際交流協定締結機関数		機関	/	-	-	-	-	-		
指標2	国際交流協定締結国数		国	/	-	-	-	-	-		
指標3	海外からの受け入れ学生数	国数	国	/	-	-	-	-	-	累計数	
		外国人留学生	正規	人	/	4	1	3	4	3	・※5/1現在(学校基本調査) ・正規とは学位取得目的 ・特別学生を含む
			交換	人	/	0	0	0	0	/	・累計数 ・交換は正規以外とする。 ・大学院短期留学を含む
		外国人留学生在籍学生比率	正規	%	/	14.8	3.7	8.1	16.0	11.5	外国人留学生÷在籍学生数
			交換	%	/	0.0	0.0	0.0	0.0	/	
その他 (セミナー等による受け入れ)	人	/	-	-	-	-	-	/			
指標4	海外への派遣学生数	国数	国	/	-	-	-	-	-	累計数	
		人数	長期	人	/	0	0	0	0	/	・累計数 ・1学期以上を「長期」
			短期	人	/	0	0	0	0	/	・累計数 ・1学期未満を「短期」
		在籍学生比率	長期	%	/	0.0	0.0	0.0	0.0	/	海外へ派遣した学生数÷在籍学生数
短期	%		/	0.0	0.0	0.0	0.0	/			
指標5	海外からの受け入れ教員数	長期	人	/	0	0	0	0	/	・累計数 ・1年間以上を「長期」	
		短期	人	/	0	0	0	0	/	・累計数 ・1年間未満を「短期」	
指標6	海外への派遣教員数	長期	人	/	0	0	0	0	/	・累計数 ・1年間以上を「長期」	
		短期	人	/	0	0	0	0	/	・累計数 ・1年間未満を「短期」	
指標7	国連ボランティア(UNV)の参加者数		人	/	-	-	0	0	/	・累計数 ・春・秋の合計	

※指標3「海外からの学生の受け入れ」の「外国人留学生」(正規)は2009年度までは1年間の累計数。2010年度以降は当該年度5月1日現在の数字。(学校基本調査に合わせた。)